

砺波地域消防組合 捜索救助隊と関西電力(株) 北陸電力部との

鉄塔でのタワーレスキュー訓練を実施しました



平成30年6月12日(火)、南砺市にある城端開閉所訓練線で合同の救助訓練を実施しました。

関西電力(株)職員の方から、事故発生から救助完了までの停電作業や救助開始依頼の連絡手順、送電線鉄塔の昇降用器具を説明してもらい、実際に鉄塔を昇り、送電線に乗り出す訓練を行いました。

また、パラシュートでスカイスports中、送電線に宙吊り状態となった要救助者を想定し、救助訓練を行いました。

ドローンを飛行させ、現場や要救助者の状況確認を撮影し、捜索救助隊員と関西電力(株)職員は鉄塔に昇り、捜索救助隊員が送電線に乗り出し、ザイルロープ等を使用し、要救助者の救出方法を確認しました。

当組合管内で同様の事案が発生した場合、関係機関と連携し、
共通認識をもち、安全かつ迅速な人命救助を行っていきます。



停電作業や救助開始依頼の連絡手順、送電線鉄塔昇降用器具の説明



送電線付随装置で鉄塔を昇り、電線への乗り出し



ドローンを飛行させ、要救助者や救助活動の状況を撮影



ザイルロープ等を使用し、救出完了